
強く、純粹であるが為に歪む少女

強く、純粹であるが為に歪む少女

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

強く、純粹であるが為に歪む少女

【Nコード】

N13790

【作者名】

強く、純粹であるが為に歪む少女

【あらすじ】

彼女を助けたのは歪んだ少年だった・・・。

少女は純粹だった。

そして、強かった。

彼女は母子家庭で、母の事情で色々な場所を転々としていた。

『転校なんて平気だよ』少女の 強さは時に彼女を苦しめた。

いつも母の見えない所で涙を流し、友人たちとの別れを惜しんだ。

小学校も中学校も 強さは少女を苦しめた。

強い であるが為に弱味を見せず、誰の助けも求めない。

弱い自分は嫌いだったのだ。

幼い頃、彼女の両親は離婚した、壮大な生死の喧嘩をして。

その記憶は今でも残っている。

忘れたいのに忘れられない記憶に今でも縛り付けられている彼女は強かった。

そして弱かった。

繊細で、脆く、弱かった。

本当は言いたかった、助けてほしかった。

『私の事を見て！！』彼女はいつも思っていた。

『助けて…辛い、辛いよ』

強くなんかない、私は弱い。

分かって…気づいて…』

純粋な彼女は人にいうことなどできる訳もなかった。

中学校の時、彼女にある出来事が起こった。

祖父が亡くなったのである。

家出中だった祖父の亡骸はとても無残な姿で見つかった。

祖父の死は彼女に大きな影響を与えた。

その後体調を崩し、一週間寝込んだ。

一週間休んだことでクラスメートの態度は冷たいものになり、彼女は人間不信になってしまった。

ただの人間不信だったらよかったのに、彼女は強かった。

人が信じられない、だけど笑わなきゃ。

『笑わなきゃ、笑わなきゃ、笑わなきゃ、笑え、笑え！！』

いつまでも 強さは彼女を苦しめた。

時は流れ、彼女は高校生になった。

彼女は入学した高校で、とある少年に出会い、少し変化した。

彼はとても歪んでいて、不真面目で、無礼で、冷たかった。

彼は『人が絶望するのを見るのが愉快で愉快で堪らない』とでも言うように歪んでいた。

だけど彼女はそんな彼に興味を抱いた。

人が信じられない彼女は何故か彼だけは信じた。

とても歪んでいて、真面目なように見えて不真面目、

優しく、冷たくて、礼儀正しく、偽善者。そんな彼を好んだ。

『彼は私と似ている』何故だかそう思った。

前より彼女は強くなった、そしてより白く、純粹に。

そして 歪んでいった。

『人が人のせいで苦しみ、どうにかしようとする姿ほど愉快なものなどないよね』

強く、純粹であるが為に彼女は歪んだ。

だが後悔は全くないのだろう。だって彼は私を見て『面白い』と思っ
つてくれてるだろうから。

彼女は誰かに見てもらえているのだから、例え理由が不純であつても。

彼が見てくれるのならばいい、それが観察対象としてでも。

『矛盾でもいい、嘘をついてもいいよ』と彼女は言う。

『嘘でもいい。私は君を信じ続けるから。だって…』

『嘘が君の優しさなんだから。』

『俺は優しくて誰の味方でもあり誰の味方でもないよ』彼はそう自分
で言う。

彼は誰にも染まらないうつ。

白い。無。

だけど彼女は知っている。

彼はとっくに彼女に染まってる。

彼女も彼に染まってる。

だって彼らは前から同じ 『白』 なのだから。

白に染まる。白が白に染まる。

『ああ、なんて愉快なんだろう』

強く、純粋な彼女を歪めたのも彼なのだから。

後悔は全くない、彼女は彼を兄妹のように愛している。

『矛盾でもいい、嘘でもいいよ』

彼女は歪む。強く、純粋であるが為に。

彼女はきつと今も彼と共にいるだろう。

嘘かもしれないとしても彼女は彼を信じ続けるだろう。

『彼が誰の味方でもあり誰の味方でもない』としても

彼女は彼を信じ続ける。だって…

彼は優しいから。

(後書き)

書いてるうちに泣けてきた作者です。

読んでいると少女がそれだけ可笑しいかわかると思います。(たぶん)
楽しんでもらえたら幸いです。

焰 帯人さんの

「とても醜く歪みとても正しく綺麗で矛盾ばかりの世界」
も一緒に読んでもらうとより楽しめると思います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1379o/>

強く、純粹であるが為に歪む少女

2010年10月14日23時30分発行